



2021年6月17日

各位

上場会社名 株式会社ニッチツ
代表者 代表取締役社長廣瀬靖夫
(コード番号:7021東証第2部)
問合せ先責任者 代表取締役副社長社長補佐兼
管理本部長本多修
(TEL.03-5561-6200)

(訂正・数値データ訂正)「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年5月10日に公表いたしました「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、記載内容の一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

公表後に添付資料の記載の一部に誤りがあることが判明いたしましたので、当該項目の訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後を記載のうえ、下線を付して表示しております。

サマリー情報

【訂正前】

1.2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

<中略>

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	<u>951</u>	<u>△ 103</u>	△ 92	4,840
2020年3月期	464	△ 243	△ 20	4,084

【訂正後】

1.2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

<中略>

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	<u>950</u>	<u>△ 101</u>	△ 92	4,840
2020年3月期	464	△ 243	△ 20	4,084

添付資料の3ページ目「1. 経営成績等の概況(3) 当期のキャッシュ・フローの概況」

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

<中略>

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は4,840百万円となり、前連結会計年度末の4,084百万円より755百万円と前連結会計年度末比18.5%増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、951百万円(前連結会計年度比104.8%増)となりました。これは主に、税引等調整前当期純損失が155百万円であったものの、売上債権が425百万円減少したことや減価償却費が332百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、103百万円(同57.6%減)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出313百万円があった一方で、定期預金解約による収入が預入による支出を239百万円上回ったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、92百万円(同348.3%増)となりました。これは長短借入金の返済60百万円があったこと等によるものであります。

参考)キャッシュ・フロー指標のトレンド

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	71.2	72.4	72.3	71.8	71.5
時価ベースの自己資本比率(%)	27.0	26.7	25.0	17.7	20.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.5	3.0	6.8	2.9	<u>1.3</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	87.9	43.6	22.0	50.6	<u>89.3</u>

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

<中略>

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は4,840百万円となり、前連結会計年度末の4,084百万円より755百万円と前連結会計年度末比18.5%増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、950百万円(前連結会計年度比104.4%増)となりました。これは主に、税引等調整前当期純損失が155百万円であったものの、売上債権が425百万円減少したことや減価償却費が332百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、101百万円(同58.3%減)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出313百万円があった一方で、定期預金解約による収入が預入による支出を239百万円上回ったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、92百万円(同348.3%増)となりました。これは長短借入金の返済60百万円があったこと等によるものであります。

参考)キャッシュ・フロー指標のトレンド

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	71.2	72.4	72.3	71.8	71.5
時価ベースの自己資本比率(%)	27.0	26.7	25.0	17.7	20.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.5	3.0	6.8	2.9	<u>1.4</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	87.9	43.6	22.0	50.6	<u>89.1</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	158,783	△155,857
減価償却費	308,326	332,488
減損損失	2,641	122,036
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△11,849	22,762
災害による損失	58,450	205,496
受取保険金	△44,541	△63,503
堆積場安定化工事引当金の増減額(△は減少)	△87,239	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,280	2,715
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,351	15,698
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,163	29,214
受取利息及び受取配当金	△42,327	△40,553
支払利息	9,186	10,658
持分法による投資損益(△は益)	△14,602	△8,419
有形固定資産売却損益(△は益)	△11,461	△146
有形固定資産処分損益(△は益)	1,690	2,726
投資有価証券評価損益(△は益)	16,197	11,569
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△21,583
売上債権の増減額(△は増加)	35,476	425,623
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,475	22,374
未収入金の増減額(△は増加)	68,853	109,762
長期前払費用の増減額(△は増加)	41,186	33,776
仕入債務の増減額(△は減少)	△69,054	△37,708
未払費用の増減額(△は減少)	94,744	78,480
その他	△78,655	△127,691
小計	439,187	969,919
利息及び配当金の受取額	42,327	40,553
利息の支払額	△9,014	△10,705
保険金の受取額	21,530	27,074
災害損失の支払額	△2,341	△40,767
法人税等の支払額	△26,936	△34,223
営業活動によるキャッシュ・フロー	464,752	951,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,038	△35,000
定期預金の払戻による収入	282,029	274,038
投資有価証券の取得による支出	△4,603	△4,268
投資有価証券の売却による収入	—	32,651
非連結子会社の清算による収入	5,333	—
有形固定資産の取得による支出	△286,207	△313,566
有形固定資産の売却による収入	13,809	892
無形固定資産の取得による支出	△2,745	△55,004
その他	△1,439	△3,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△243,860	△103,367
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△20,000
長期借入れによる収入	60,000	—
長期借入金の返済による支出	△39,730	△40,160
自己株式の売却による収入	1,662	—
自己株式の取得による支出	△13	△87
配当金の支払額	△42,596	△32,445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,677	△92,693
現金及び現金同等物に係る換算差額	655	39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	200,869	755,829
現金及び現金同等物の期首残高	3,883,589	4,084,458
現金及び現金同等物の期末残高	4,084,458	4,840,288

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	158,783	△155,857
減価償却費	308,326	332,488
減損損失	2,641	122,036
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△11,849	22,762
災害による損失	58,450	205,496
受取保険金	△44,541	△63,503
堆積場安定化工事引当金の増減額(△は減少)	△87,239	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,280	2,715
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,351	15,698
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,163	29,214
受取利息及び受取配当金	△42,327	△40,553
支払利息	9,186	10,658
持分法による投資損益(△は益)	△14,602	△8,419
有形固定資産売却損益(△は益)	△11,461	△146
有形固定資産処分損益(△は益)	1,690	2,726
投資有価証券評価損益(△は益)	16,197	11,569
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△21,583
売上債権の増減額(△は増加)	35,476	425,623
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,475	22,374
未収入金の増減額(△は増加)	68,853	109,762
長期前払費用の増減額(△は増加)	41,186	33,776
仕入債務の増減額(△は減少)	△69,054	△37,708
未払費用の増減額(△は減少)	94,744	78,480
その他	△78,655	△129,482
小計	439,187	968,128
利息及び配当金の受取額	42,327	40,553
利息の支払額	△9,014	△10,705
保険金の受取額	21,530	27,074
災害損失の支払額	△2,341	△40,767
法人税等の支払額	△26,936	△34,223
営業活動によるキャッシュ・フロー	464,752	950,060
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,038	△35,000
定期預金の払戻による収入	282,029	274,038
投資有価証券の取得による支出	△4,603	△4,268
投資有価証券の売却による収入	—	32,651
非連結子会社の清算による収入	5,333	—
有形固定資産の取得による支出	△286,207	△313,566
有形固定資産の売却による収入	13,809	892
無形固定資産の取得による支出	△2,745	△53,213
その他	△1,439	△3,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△243,860	△101,576
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△20,000
長期借入れによる収入	60,000	—
長期借入金の返済による支出	△39,730	△40,160
自己株式の売却による収入	1,662	—
自己株式の取得による支出	△13	△87
配当金の支払額	△42,596	△32,445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,677	△92,693
現金及び現金同等物に係る換算差額	655	39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	200,869	755,829
現金及び現金同等物の期首残高	3,883,589	4,084,458
現金及び現金同等物の期末残高	4,084,458	4,840,288